

第9回愛知県教育委員会教職員表彰式の開催について

このことについて、別紙資料に基づき報告します。

平成27年10月13日

教 職 員 課

愛知県の誇る優秀教職員を表彰します！

～ 第 9 回愛知県教育委員会教職員表彰式開催～

第 9 回愛知県教育委員会教職員表彰式を下記のとおり開催します。

この表彰は、平成 19 年度から学校教育において、創意・工夫にあふれ特色ある教育活動を実践し、顕著な成果をあげ他の模範となる教職員を表彰することにより、教職員の意欲高揚と資質向上及び学校の活性化を図るため、実施しているものです。

記

- 1 日 時
平成 27 年 10 月 16 日（金） 午後 3 時から 4 時まで
- 2 会 場
愛知県庁本庁舎 2 階 講堂
- 3 主 催
愛知県教育委員会
- 4 来 賓
愛知県都市教育長協議会長、愛知県町村教育長協議会長、愛知県立高等学校長会理事長、愛知県小中学校長会長、愛知県国公立幼稚園・こども園長会長
- 5 被表彰者数
104 人（幼稚園関係 1 人・小中学校関係 70 人・県立学校関係 30 人・事務職員関係 3 人）
- 6 表彰方法
愛知県教育委員会教育長から表彰状を授与
- 7 表彰要件の概要
教職員経験年数が 10 年以上あり、かつ、年齢が 35 歳以上の者で、次のいずれかに該当する者
 - (1) 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
 - (2) 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
 - (3) 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

【参 考】

被表彰者の状況

区 分	候補者数	被表彰者数	表彰該当項目（表彰要綱第2条）		
			1	2	3
幼稚園	3	1	1	0	0
小学校	46	39	6	17	16
中学校	34	31	5	21	5
高等学校	41	23	3	14	6
特別支援学校	19	7	2	3	2
事 務	5	3	0	3	0
合 計	148	104	17	58	29

（備考）表彰該当項目

- 1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
- 2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
- 3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

各被表彰者の表彰該当項目については名簿に記載



主な受賞者の紹介

1 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者

岡崎市立広幡幼稚園 教諭主任 太田 真澄 (名簿番号 1)

各種研修会に積極的に参加するなどして自己研鑽を重ね、保育技術の向上に努力してきた。

平成20年度から2年間、愛知県幼児教育研究会より委託を受け、「様々な体験を重ねながら生きる力の根っこを育てる」のテーマで研究を行った。事例に対する深い読み取りと考察力をもち、グループの中心となって研究を進めた。

現在、平成29年度から岡崎市で実施される幼保連携型認定こども園における教育・保育課程作成にあたり、リーダー的存在として活躍している。

また、幼児教育の今日的な課題を踏まえ、保護者への支援・対応を熱心に進めるとともに、園内研修等を積極的に行い、保育の質の向上と若い教諭の育成にも努めている。



「若い教諭に指導する太田教諭」

江南市立西部中学校 栄養教諭 竹島 淳子 (名簿番号 48)



「家庭科のT.T授業にて熱心に指導する竹島栄養教諭」

栄養教諭として児童生徒への食に関する指導や給食管理の充実に向け積極的に取り組み、学校における食育推進の要である給食の献立が、児童生徒の将来を見据えた内容となるよう見直しを図った。また、食習慣の改善や食文化の継承に繋がるような献立内容の充実に努めてきた。さらに、市内共通認識のもと献立を作成できるよう体制を整備した。

食に関する指導については、児童生徒の食生活の状況や実態等を把握

した上で、食に関する課題を解決するために体験活動やグループ活動を取り入れた効果的な指導方法の検討をしたり、教材開発に取り組んだりし、実践を積んできた。現在は江南市の食育推進のリーダー的存在として、各学校に対して献立を教材とした指導や各教科と関連付けた指導を行うとともに、市内の若手の栄養教諭・学校栄養職員の良き相談役となっている。

県立みあい特別支援学校 教諭 中西 貴洋 (名簿番号 95)

平成24年度から26年度まで、愛知県総合教育センターでICTの授業活用に関する研究会の委員として、知的障害特別支援学校での様々な支援機器を活用した指導法を研究した。その成果を愛知県総合教育センター発表会にて紹介し、愛知県総合教育センターのホームページに掲載、教育コンテンツの充実に貢献した。



「タブレット端末を使って熱心に指導する中西教諭」

平成24年度には文部科学省主催の全国生涯学習ネットワークフォーラム(まなびピア)仙台ICT分科会において、知的障害特別支援学校でのタブレット端末活用についての発表を行った。平成25年度は、国立特別支援教育総合研究所の特別支援教育専門研修に参加した。ATACカンファレンスでの発表、県主催のセミナーの講師など様々な場面で積極的にICT活用に関する啓発活動を実践している。

2 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者

一宮市立朝日東小学校 教諭 太田 暢子 (名簿番号 4)



「個のよさを認めながら机間指導する太田教諭」

平成13年度と平成15年度から23年度までの10年間、一宮市小学校国語科教育課程編集委員として、カリキュラムの作成にあたった。また、平成21年度から23年度まで、一宮市教科等指導員として、一宮市全体の国語科の授業力向上に向けて尽力した。

平成22年度、平成26年度には、愛知県総合教育センター専門研修(国語科講座)講師とし

て、授業ビデオを活用した演習形式の講座を通し、受講者が主体的に活動する充実した研修を行った。

常に明るい笑顔で人に接し、豊かな発想で授業展開を工夫して個に応じた指導を行うため、保護者や教職員からの信頼が厚い。現在は、教務主任として、若手教員への指導とともにベテラン教員のモチベーションを高める助言を行い、それぞれの教員が自分の持ち味を生かしながらよりよい教育活動ができるよう支援している。

県立津島北高等学校 教諭 平野 和枝 (名簿番号 81)

平成17年度から5年間、英語科主任として週末課題の充実、業後学習会への参加率を上げるなど3年間を見通した系統的な指導法を確立し、入試センター試験の得点率を大幅に改善した。また、平成22年度から現在まで、学年主任として生徒の能力を最大限に発揮させるために、校外学習会や進路ガイダンスを充実させるとともに、将来の生き方



「生徒に向き合い、熱心に指導する平野教諭」

を展望させるキャリア教育を推進し、国公立大学や難関私立大学への合格率を飛躍的に上昇させ、普通科の効果的な進路指導の礎を築いた。

また、ソフトボール部顧問として、礼儀とチームワークを主眼においた指導を実践し、県大会出場に導いている。長年にわたる優れた教育実践から生徒や保護者からの信頼も厚く、若手教員の模範となっている。

岩倉市立岩倉中学校 主査 比嘉 一也 (名簿番号 102)



「丹葉地区研修会で講師を務める比嘉主査」

ICT機器の活用に長け、学校事務の合理化・効率化を常に意識して職務に取り組んでいる。また、HPによる情報発信など、学校経営に積極的に参画し、教職員・保護者・地域からの信頼が厚い。

特に愛知県学校事務職員研究会では、研究部員として長年研究推進の中心的な立場であった。平成14年度県大会では、提案者としてこれまでの研究成果を発表した。さらに、

丹葉地区学校事務研究会においても、情報企画部長・副会長を歴任し、事務の共同実施や若手事務職員育成に尽力した。平成26年度には、文部科学省主催の学校組織マネジメント指導者養成研修を受講した。各種研修会で積極的に講師を務め、自らのスキルを事務職員の力量向上のために広く伝えている。

3 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者

美浜町立野間中学校 教諭 森下 功一 (名簿番号 55)

部活動指導では、ハンドボールの指導者として、生徒の意欲を引き出す指導方法で、平成17年度から平成26年度には、知多地方中学校体育大会で3連覇を含む優勝5回をはじめ10年連続で入賞を果たした。

英語科教育では、知多地方教育計画案作成委員としてカリキュラム作成にあたり、あいち授業塾で



「熱心に授業を展開する森下教諭」

授業研究者を務めたりした。常に授業力の向上に努め、積み重ねて

きた成果を、教育研究論文「失敗を恐れずに積極的にコミュニケーションを図ろうとする生徒の育成」にまとめ、知多地方夏期英語教育研修会にて発表した。

また、愛知県小中学校社会体験型教員研修での企業研修を通して、ミドルリーダーとして意欲を引き出す指導法を学んだり、美浜町フレンドシップ草の根国際交流ホームステイではシンガポールの教育事情にふれたりするなど、積極的に学び、幅広い視野に立って教育活動を進める姿は他の模範となっている。

県立加茂丘高等学校 教諭 鈴木 和浩 (名簿番号 85)



「生徒の学習状況を確認しながら指導する鈴木教諭」

生徒指導主事として、平成26年度いじめの問題に関する指導者養成研修(中央研修)を受講し、この研修で得た知見を基に地区研究会や私立高校での現職研修において講演した。校内では、生徒の指導に福祉施設実習やアンガーマネジメント、読書会など新しい試みを導入した。

英語科教員として、生徒に達成感を与える授業モデルづくりについて日々研究している。学習に自信をもてないまま入学してきた生徒が意欲的に授業に取り組んでい

る。この授業実践を文部科学省指定事業「学力定着に課題を抱える学校の重点的・包括的支援に関する調査研究」において発表し、多くの学校に授業改善の可能性を示した。目の前の生徒一人一人の特性を見極め、自己有用感を高め、やる気にさせる生徒指導、教科指導を推進し、教員集団の中心となって学校づくりに邁進している。

豊橋市立豊橋高等学校 教諭 鳥居 伸仁（名簿番号 94）



「生徒に寄り添い、熱心に卓球指導をする鳥居教諭」

不登校経験者等が多く在籍する学校（昼間定時制高校）において、生徒たちの自己肯定感を育むために部活動指導（卓球）に尽力をしてきた。温かく懇切丁寧な指導により、全国高等学校定時制通信制体育大会9回出場（うち、男子団体全国優勝1回、同3位1回、男子個人5位1回）など輝かしい成果を収め、生徒たちに大きな達成感と自信を得させている。平成26年度からは高体連定時制通信制専門部卓球委員長として、指導者の育成や定時制通信制での卓球競技の振興にも努めている。

平成20年から7年間学年主任を務め、様々な課題を抱える生徒たちをよく理解し温かく自立を促す姿は、生徒・保護者・地域から大きな信頼を得るとともに若手教職員の模範となっている。また運営委員として、常に学校全体に気を配りながら豊富な経験と見識を活かした発言や、率先垂範し行動する姿勢は、円滑な学校運営に大きく寄与している。



愛知県教育委員会教職員表彰実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、優れた教育活動に取り組む教職員を表彰することにより、県内の公立学校及び公立幼稚園の教職員の意欲を高め、資質能力の向上に資することを目的とし、愛知県教育委員会が行う表彰の実施について必要な事項を定める。

(被表彰者)

第2条 被表彰者は、愛知県立の高等学校及び特別支援学校の教職員並びに市町村（名古屋市を除く。）立の小学校、中学校とその他の学校に勤務する愛知県教育委員会に任命権が属する教職員並びに市町村（名古屋市を除く。）立幼稚園教職員であって、次の各号のすべてを満たす者とする。

- (1) 現に管理職ではない教職員であり、推薦年度の4月1日現在において、教職員経験が10年以上あり、かつ、年齢が35歳以上の者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - ア 創意工夫ある教育活動により、顕著な成果をあげた者
 - イ 使命感を持って教育活動の改善に取り組み、信頼が厚い者
 - ウ 地道な教育活動を継続して行い、他の模範となる者
- (3) 県立学校（豊橋市立豊橋高等学校、豊橋市立くすのき特別支援学校、瀬戸市立瀬戸特別支援学校及び豊田市立豊田特別支援学校を含む。）においては校長の、幼稚園、小学校及び中学校においては市町村教育委員会教育長の推薦が得られた者

(表彰選考会議)

第3条 表彰の適正を期するため、表彰選考会議を設置する。

- 2 表彰選考会議には、会長、副会長及び委員を置く。
- 3 表彰選考会議の委員は、愛知県教育委員会教育長が命ずる。会長は教育次長、副会長は管理部長をもって充てる。
- 4 表彰選考会議は、被表彰者の選考を行う。また、被表彰者の中から文部科学大臣優秀教職員表彰候補者の選考もあわせて行う。なお、文部科学大臣優秀教職員表彰候補者については、原則として50歳未満の者であることとする。

(被表彰者の決定)

第4条 校長又は市町村教育委員会教育長から愛知県教育委員会に推薦された者のうち、校長又は市町村教育委員会教育長の作成した推薦書に基づき、表彰選考会議の選考を経て、愛知県教育委員会教育長が決定する。

(表彰の方法)

第5条 表彰は、愛知県教育委員会教育長が表彰状を授与することにより行う。

2 表彰は毎年1回行うこととする。

(庶務)

第6条 愛知県教育委員会教職員表彰に関する庶務は、愛知県教育委員会教職員課において行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に必要な事項は、愛知県教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成19年9月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年7月1日から施行する。



第9回愛知県教育委員会教職員表彰受賞者名簿



教育は
未来へつなぐ
希望の輪

〔表彰式 平成27年10月16日（金）午後3時～
愛知県庁本庁舎 2階 講堂〕

第9回愛知県教育委員会教職員表彰式次第

日 時 平成27年10月16日（金）
午後3時から4時まで
会 場 愛知県庁本庁舎 2階 講堂

開式

表彰状授与

教育長あいさつ

来賓祝辞

謝辞

閉式

記念撮影（式典終了後）



教職員表彰受賞者名簿

【幼稚園】

No	園名	職名	よみがな 氏名	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
1	岡崎市立 広幡 幼稚園	教諭 主任	おおた まずみ 太田 真澄	50	女	1	平成20年に愛知県幼児教育研究会より研究委託を受けた「様々な体験を重ねながら生きる力の根っこを育てる」では、事例に対する深い読み取りと考察力を持ち、グループの中心となって研究を進めた。現在、平成29年度から岡崎市で実施される幼保連携型認定こども園における教育・保育課程作成のリーダー的存在として活躍している。



教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

No	学校名	職名	氏名 よみがな	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
2	一宮市立浅井北小学校	教諭	わたなべ のりこ 渡辺 宜子	53	女	3	長年にわたり、特別支援学級の担任として障害のある児童生徒の指導に地道に取り組み、児童の自立に向けた支援に力を注いでいる。特に、一宮市の特別支援教育の教科等指導員として、個に応じた指導法の改善や教材開発に取り組むとともに、市内の特別支援学級担任に具体的な指導・助言を行った。
3	一宮市立千秋南小学校	養護教諭	あがわ なみ 小川 奈美	54	女	3	児童の心身の健康や安全を考えた保健室経営の研究に取り組み、けがや病気の未然防止に努めている。また、ストレスマネジメント教育や危険予知トレーニングの指導等、職員や保護者と連携を図り、継続して有効な指導が行えるように、資料提供や授業を行っている。その研究姿勢や地道な教育実践は他の教職員の模範となっている。
4	一宮市立朝日東小学校	教諭	あおた のぶこ 太田 暢子	48	女	2	教育に対する熱意と使命感に溢れ、豊かな発想で授業改善に取り組んでいる。学習指導や生徒指導において確かな指導力があり、若手教員・ベテラン教員を生かす指導・助言ができるため、教職員からの信頼が厚い。一宮市の教科等指導員、愛知県総合教育センター専門研修国語科講座の講師としても力を発揮した。
5	稲沢市立小正小学校	教諭	たなか いくお 田中 生男	59	男	2	教育に対する熱意に溢れ、強い信念をもち、教務主任としての資質と能力を十二分に発揮して教育活動を推し進めた。つねに先を見通した教育実践活動を心がけ、歴任校の教育環境改善に大いに尽力してきた。職務に対するその真摯な姿勢は、校内の教職員のみならず、保護者・児童生徒からも大いなる信頼を集めている。
6	春日井市立坂下小学校	教諭	いまだ のりたか 今田 宗孝	40	男	1	長年にわたり、市の社会科研究会で役員を務めてきた。また、附属名古屋中の研究部長や県の教育研究リーダー養成研修員、市の教育研究員や県外派遣研修員を務めたうえで、その成果を研究論文にまとめ、高い評価を得ている。卓越した発想力・指導力を歴任校で発揮し、研究を推進するなどリーダー的存在として活躍している。
7	春日井市立岩成台小学校	教諭	たなか しゅうじ 田中 秀治	39	男	3	長年にわたり小学校外国語活動の研究を行い、その研究の成果を教育論文にまとめて春日井市教育論文に応募し、最優秀賞を受賞した。また、春日井市英語研究会の代表者を務め、春日井市夏期研修講座の外国語活動講座の講師を担当するなど、春日井市の英語教育の向上に多大な貢献をしてきた。
8	小牧市立小牧原小学校	教諭	よこた ゆみ 横田 由美	55	女	2	常に教育に対する信念と熱意をもち、誠実に職務を遂行している。特に、保健体育においては、研究発表者を務めたり、教育課程の編集委員を務めたりするなど、体育指導の工夫改善に大きく寄与し、同僚のみならず、多くの関係者からの信望が極めて厚く、他の教職員の模範となっている。
9	小牧市立本庄小学校	教諭	すずき けんじ 鈴木 健司	48	男	2	海外日本人学校勤務経験を生かし、グローバルな視野と教育への熱意をもって教育活動の改善に取り組んでいる。進路指導主事や教育研究会の研究主任、校務主任会の研修部長などを務め、組織のまとめ役となって教育研究を推進し、目標に向かって地道に努力を続ける姿勢は、他の教職員の模範となっている。
10	尾張旭市立瑞鳳小学校	教諭	いわした とおる 岩下 徹	37	男	1	社会科指導に関する研究に熱心に取り組み、尾張旭市教育論文にも積極的に応募した。18年度には最優秀賞を受賞し、その成果を市教育フォーラムでも発表した。また、県教委委嘱の「絆を育む学校づくり事業」、市教委委嘱の「地域学校支援研究」の研究主任として、精力的に活動を推進するなど、学校の要として活躍している。
11	豊明市立中央小学校	教諭	おかやま まさたか 岡山 真崇	48	男	2	文書事務の効率化、機能強化を図るためのソフトウェア「楽太郎」を開発して毎年バージョンアップし、市内全小中学校の導入に向けて多大な貢献をした。また、本市の情報教育推進委員として市内小中学校の情報教育について指導助言を行っており、市内におけるICT分野の推進役を果たしている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

No	学校名	職名	氏名 よみがな	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
12	日進市立 梨の木 小学校	教諭	やまだ あきお 山田 秋男	43	男	3	市や愛知地区の教育論文に積極的に応募するなど、同僚のみならず、若手教員のよき目標となっている。また、今年度、愛知地区の教務主任会の研究推進委員長として、「教員の学びを育む教務主任の取組」というテーマでOJTを取り入れた研究を進めている。理科教育の分野においても愛知地区をリードする存在である。
13	清須市立 古城 小学校	教諭	さいき いちこ 齋木 市子	48	女	3	長年にわたり、学級担任として常に児童の立場に立った情熱溢れる指導を続け、同僚、保護者や地域からの信望は絶大である。また、書写への造詣が深く、平成19年には尾教研愛日支部において成果を発表した。また、26年度からは、市内4校での通級指導教室を担当し、そのきめ細やかな指導に厚い信頼が寄せられている。
14	清須市立 清洲 小学校	教諭	かとう たかよ 加藤 卓代	56	女	3	34年間にわたり、学級担任として、教育愛と情熱を絶やさず、児童の健全な成長に力を尽くしてきた。確かな指導技術と豊かな見識を有し、その実践は他の模範である。また、保健主事として健康教育を牽引し、学年主任として充実した学年経営を進めている。若手教員にも温かな指導・助言を重ね、極めて信望も厚い。
15	犬山市立 城東 小学校	養護 教諭	かつまた みき 勝又 美樹	49	女	2	数多くの実践を通して学校保健活動を推進し、児童生徒の健康の保持増進、健康教育の充実に寄与している。犬山市の主任養護教諭として、市内小中学校の養護教諭への指導・助言を行うとともに、丹葉地区のリーダー的存在として、養護教諭の力量向上に尽力している。その指導助言は高く評価され、教職員からの信頼が厚い。
16	岩倉市立 岩倉東 小学校	教諭	おがわ かずお 小川 和男	55	男	3	外国人児童が多く在籍する中で、個に応じたきめ細かな学習指導を行い、一人一人の学力向上に大きく貢献した。また、生徒指導主任として、問題への迅速・適切な対応、思いやりの心を育てる指導に、職員・保護者から絶大なる信頼を得ている。さらに、その実践を様々な場で報告し、市内の生徒指導推進にも大きく貢献した。
17	愛西市立 草平 小学校	教諭	みくりや としみち 三厨 俊典	59	男	3	海部地区の特別支援教育の中核的存在であり、特別支援学級を11年間、通級指導教室を10年間担当した。児童生徒へのきめ細かな指導力に加え、他校の教員への相談役となり、絶大な信頼を得ている。また、特別支援教育コーディネーターとして、特別支援教育の在り方を常に意識した地道な取組は他の教員の模範となっている。
18	あま市立 七宝 小学校	教諭	さとう のぶ 佐藤 のぶ	47	女	2	県総合教育センターの研究員としてICT教育の向上に貢献するなど常に力量向上に心がけている。また、地域・保護者と連携した交通安全・防犯活動として「愛の一声運動」を積極的に推進した。さらに、PTA花壇クラブと連携した花壇整備により豊かな心の育成を推進し、FBC奨励賞の受賞を通して地域からの厚い信頼を得ている。
19	蟹江町立 新蟹江 小学校	教諭	いいた ゆうこ 飯田 裕子	45	女	1	県小中学校音楽教育研究大会での研究発表や県の初任者研修講師など、音楽教育への貢献度は高い。また、マラウイ共和国への海外研修プログラム派遣の経験を生かし、県高等学校国際理解教育研究協議会が主催する講座の講師を務めるなど、国際理解教育の推進に寄与した。創意工夫ある教育活動に常に先頭に立って取り組んでいる。
20	半田市立 板山 小学校 ならわ学園 分校	教諭	さかきばら けいこ 榊原 圭子	55	女	3	長年にわたり深い児童・生徒理解に基づく誠実かつ地道な教育実践に取り組んできた。全ての歴任校において卓越した指導力、コミュニケーション能力を発揮して児童・生徒の主体的活動意欲を喚起し、学校の活性化に多大な貢献をしてきた。労を厭わず、深い教育愛に基づく教師としての姿勢は他の教職員の模範となっている。
21	常滑市立 三和 小学校	教諭	おかもと ひみえ 岡本 史恵	52	女	2	長年にわたり市の特別支援教育に中心的存在として携わっており、研修会の講師として市内教職員の指導力向上に努めるとともに、市のサポートノートの編集にも尽力した。また、各種講座へ意欲的に参加するなど、指導力向上に努めている。通級指導でも着実に成果を上げており、積極的な態度と相まって、周りからの信望も厚い。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

No	学校名	職名	氏名 よみがな	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
22	阿久比町立英比小学校	教諭	宮岡 昌代 みやおか まさよ	50	女	2	研修会へ自主的に参加するなど、特別支援教育に関する専門的な知識を身に付け、個々の実態に応じた支援方法を具現化している。また、特別支援教育コーディネーターとしてスクールカウンセラーや特別支援学校などの関連諸機関と連携を密に取り、児童とその保護者・担任に寄り添う支援を図っている。職員や保護者からの信頼も厚い。
23	東浦町立卯ノ里小学校	教諭	和地 あり わち あり	47	女	2	長年にわたり、家庭科教育の研究に意欲的に取り組んでいる。また、研究の成果を知多地区の家庭科カリキュラム編成に生かすなど、知多地方の家庭科教育の改善と充実に貢献している。校務主任として、学習環境整備に使命感をもって取り組むとともに、防災教育を中心的存在として積極的に推進し、同僚や保護者の信頼を得ている。
24	岡崎市立根石小学校	教諭	おおもと みつこ 大本 満子	42	女	3	現任校の読書研究では、研究推進委員として、地道な研究活動を積み重ねている。また、教育論文執筆にも積極的に取り組み、県や市で入選するなど、実績をあげている。市現職研修委員会道徳部会の世話係としても活躍している。指導力に優れて保護者からの信頼も厚く、他の職員の模範となっている。
25	刈谷市立日高小学校	教諭	おおはし さなえ 大橋 早苗	51	女	3	学級担任として、児童へ愛情豊かに接し、優れた学級経営を実践している。29年間の教師生活の中で、1年生から6年生までのすべての学年の担任を務めて、児童・保護者から絶大な信頼を得ている。この10年間では、6年生と1年生の担任を3度ずつ行うなど学校の要として活躍している。
26	刈谷市立朝日小学校	教諭	きとう ゆうこ 鬼頭 裕子	47	女	3	長年にわたり、子ども一人ひとりを大切に学級経営に地道に取り組む、温かみのある指導で授業の基盤づくりに大きく貢献した。また、授業実践を研究論文にまとめて応募し、入賞した。さらに、授業研究にも積極的に取り組み、教材研究の仕方など他の教職員の模範となっている。
27	豊田市立小清水小学校	教諭	なるせ まゆみ 成瀬 真弓	47	女	3	国語教育の実践的指針として各種国語教育の執筆を数多くこなしたりして、活躍している。豊田市の国語教育の中心的存在であることはもとより、学校内でも抜群の実践力とすぐれた指導技量から、同僚の信頼も厚く、教師の範として頼りになる存在である。
28	豊田市立浄水小学校	教諭	まつもと さおり 松本 さおり	46	女	1	外国人児童生徒教育において、適応・日本語・教科・進路指導等のあり方について研究、実践を重ね、児童生徒の育成に努めている。その成果や指導法を、市、県内のみならず、県外における研修会等で、講師として広めた。現在では外国人児童生徒教育を牽引する存在となっている。
29	豊田市立五ヶ丘小学校	教諭	よしだ おさむ 吉田 修	49	男	2	児童・生徒の健全育成のため、陰日向なく常にどんな仕事に対しても全力で取り組む姿は、他の教師の模範になっている。豊田市の教員全体の指導者としての活躍も顕著で、保護者の方や地域の方への接し方にもすぐれている。経験に裏打ちされた教育的識見もあり、多くの方々に信頼されている。
30	安城市立桜井小学校	教諭	すぎうら ようこ 杉浦 容子	43	女	3	長年にわたり学び合いによる授業の推進に尽力しており、授業研究を通して広く教員の授業改善や授業力向上の意識を高めることに尽力してきた。また、優れた学年・学級経営で一人一人を大切に学級経営を進め、児童から慕われるとともに、具体的に適切な指導と助言は保護者や同僚からも厚い信頼を得ている。
31	西尾市立西尾小学校	教諭	くらち まさみ 倉知 雅美	45	女	2	穏和な人柄で面倒見が良く、率先垂範を常とする優秀なリーダーである。若手から中堅は言うまでもなく、全職員から全幅の信頼を得ており、様々な教育活動を活性化させる推進役を果たしている。とりわけ教育研究を中軸にした、教員の力量向上に努めており、その指導は内外ともに高い評価を得ている。

教職員表彰受賞者名簿

【小学校】

No	学校名	職名	氏名 よみがな	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
32	西尾市立佐久島小学校	教諭	井上 勝哉 いのうえ かつや	48	男	3	広い見識と先見性を持ち、困難な課題に直面しても粘り強く解決に取り組む。また、常に温かく的確な生徒指導を行うことで、児童生徒や保護者、地域からの信頼が厚い。平成14年度から19年度まで、西尾市技術科指導員を務めるなど、地道で誠実な教育活動を貫く教諭であり、他の教職員の模範である。
33	高浜市立高浜小学校	教諭	甲斐 由美 かい ゆみ	43	女	2	県総合教育センターにおける教育研究リーダー養成研修に参加し、課題解決能力の育成、同僚性の構築という視点で行動し、リーダーシップを発揮した。「高浜市の10年後を考える会」に参加し、市の教育基本構想の策定に関わった。また、市教科指導員としても活躍し、自身の研究姿勢と相まって、他の教職員からの信頼は厚い。
34	みよし市立黒笹小学校	教諭	平川 哲也 ひらかわ てつや	48	男	2	平成16～19年度、郡及び町の教科領域等指導員（保健体育科）を務め、小中学校の授業力向上に寄与した。また、「あいち授業塾」の指導員として授業方法や生徒指導などについて若手教員の指導にあたった。平成27年度からは教務主任を務め、学校のリーダー的存在として活躍しており、他の教職員からの信頼も厚い。
35	豊橋市立花田小学校	教諭	坂井 香果 さかい かくみ	43	女	2	情報教育に精通し、本市の学習情報指導員や情報教育推進委員会委員、さらには各種研修会・講座の講師を務める等、全市的な立場で指導にあたり、情報教育推進の担い手として活躍している。また、勤務校においても研究主任を務め、基礎基本の充実と問題解決的な学習を中心とした授業づくりに取り組み、その研究成果をあげている。
36	豊橋市立鷹丘小学校	教諭	太田 一郎 おおた いちろう	43	男	2	市の社会科研究部に所属し、長年にわたって社会科教育の研究実践に取り組んだ。平成23年度からの4年間は、社会科指導員として若手教員の力量向上に努め、本市の社会科教育の充実と発展に尽力している。また、平成26年度より小学校社会科副読本編集委員会委員として副読本改訂に取り組んでいる。
37	豊川市立桜町小学校	教諭	加藤 直美 かとう なおみ	52	女	1	地域の歴史や文化を題材に「総合的な学習の時間」の年間カリキュラムを開発した。市及び県委嘱の研究、青少年赤十字委嘱の研究において研究主任を務め、客観的な事実をもとに授業を分析するなど、独創的な実践を推進し研究発表会で発表した。授業改善にむけて工夫を重ね、熱心に取り組む姿勢は他の職員の模範となっている。
38	豊川市立豊小学校	教諭	中林 裕美 なかばやし ゆみ	49	女	3	長年、特別支援教育に携わり、日々の教育活動を大切にするとともに、各種研修に自主的に参加して研鑽に励んでいる。市の就学指導専門員として、各校や他の専門員への指導助言を行い、初任者研修会やコーディネーター研修会の講師を務めた。教育論文募集においても3回の入選を果たしている。
39	蒲郡市立塩津小学校	教諭	浅野 仁美 あさの ひとみ	54	女	2	厳しさの中にも温かさのある指導で子どもから慕われ、同僚や保護者からの信頼も厚い。明るく朗らかな性格で、どの教職員とも協調して仕事を進めることができる。また、向上心も高く、実践を教育論文としてまとめ、高い評価を受けている。さらに、プロジェクトリーダーとしてのコーディネート能力も高い。
40	新城市立東郷東小学校	教諭	白井 淳子 しらい じゅんこ	48	女	1	教育実践をまとめ、新城市教育論文に意欲的に応募している。いずれも教材開発や教師支援などに創意工夫が見られ、優秀賞を受賞した。また、優れた実践をもとに研修会などで発表し、高い評価を得た。県総合教育センター主催の初任者研修会では、講師も務めた。新城市教科専門員も委嘱され、市内の教員の力量向上にも貢献している。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

No	学校名	職名	氏名 よみがな	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
41	一宮市立西成中学校	教諭	あんどう 譽 安藤 譽	48	男	2	長年にわたり一宮市の教科等指導員として、市の「理科実践講座」の講師を務めたり、若手教員の指導を精力的に行ったりするなど、理科教育のリーダー的存在となっている。さらに、市の学習指導法・評価研究委員会の委員を務め、研修会で指導・助言を行ったり、教育課程の編成等に尽力している。
42	一宮市立尾西第一中学校	教諭	よしがわ たかのぶ 吉川 孝信	50	男	2	教務主任として、学校の実態を踏まえた教育課程の編成、現職教育の推進を行っている。日報の作成をはじめ、タイムリーな指導が適切にできるため、職員からの信望を集めている。25～27年度学校生活調査(Q-U)研究委員、26・27年度いじめ対策推進委員を務め、一宮市全体の児童生徒の健全育成に取り組んでいる。
43	稲沢市立平和中学校	教諭	いとう みきや 伊藤 幹也	36	男	1	社会科指導やキャリア教育に精通し、研究実践に熱心に取り組んでいる。研究の成果をまとめ、愛知県教育研究論文に応募して優秀賞を受賞している。また、10年経験者研修においてキャリア教育の講師を務め、研究の成果を広めている。校内においても、キャリア教育の視点で教育活動を見直すとともに、若手教員の指導にあたっている。
44	瀬戸市立品野中学校	教諭	おきもと ちかど 沖本 千門	46	男	1	算数・数学科教育に造詣が深く、児童・生徒の意欲や個性に着目した研究に熱心に取り組み、論文としてまとめた。愛日地方教育事務協議会より学習指導の研究委嘱を受け、「生徒同士の学び合いを通して、学力を高める授業の工夫」をテーマに研究を推進した。図書館教育やキャリア教育にも熱心に取り組み、実績を残した。
45	春日井市立松原中学校	教諭	ささき りえこ 佐々木 利江子	43	女	2	保健主事・学年主任を歴任し、特に校務主任として学校防災についての研究を深め、その卓越した指導力を発揮してきた。一方、校内特別支援教育コーディネーターとしても生徒の特性や家庭環境を把握し、特別支援教育の振興に尽力した。また、部活動指導に意欲的に取り組む姿は、他の教職員の模範となっている。
46	小牧市立小牧西中学校	教諭	ふくおか きよこ 福岡 恭子	48	女	3	音楽の教育課程委員を複数回務めるなど、長年にわたり市内だけでなく、愛日地区の音楽教育の推進役として活躍している。また、自ら範を示すことで、生徒の意欲の向上と理解力を高める歌唱指導には定評があり、初任者研修での講師も長く務めるなど、音楽教師の育成にも貢献している。
47	長久手市立北中学校	教諭	たにむら ひでふみ 谷村 秀史	36	男	2	学年主任、国語科教師、部活動指導者としてのその的確な判断や指導により、学校のみならず愛知地区で多大な貢献をしている。また、生徒の目線に立った生徒理解・生徒指導、同僚や若手教員への積極的な指導助言により、職員・保護者からの信頼も厚い。困難に立ち向かう責任感の強さからも、他の模範となる教員である。
48	江南市立西部中学校	栄養教諭	たけしま じゅんこ 竹島 淳子	45	女	1	栄養教諭として、食に関する指導、給食の安全管理等を充実させてきた。また、郷土料理や行事食を充実したり、地産地消を意識したりするなど創意工夫した献立を作成してきた。「学校給食の管理と指導」七訂版のワーキンググループ委員としても活動してきた。江南市の食に関する指導のリーダー的存在として活躍している。
49	扶桑町立扶桑中学校	主幹教諭	えぐち こういちろう 江口 孝一郎	42	男	2	日々の教材研究を熱心に行き、質の高い学び合いの授業を実践し、その教育実践を教育論文の形で多数発表してきた。平成24年度から26年度までは、国語科教科指導員として丹波管内各学校の授業研究に的確な指導助言を行った。現任校では主幹教諭として、率先垂範の姿勢で職務を果たしており、教職員からの厚い信頼を得ている。
50	弥富市立弥富北中学校	教諭	すこい きょうこ 須古井 京子	55	女	2	平成16年から海部地区ダンス授業研究会を発足し、指導法を地域の若手教員に伝えている。体育のダンス必修化を受け、ダンス部を創部し、卓越した指導力で創部2年目には県の二つの大会で優勝した。また、全国大会にも出場し、特別賞を受賞した。一方、自ら海外(ラオス)で研修を積み、生徒や児童の国際理解教育の推進に努めた。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

No	学校名	職名	氏名 よみがな	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
51	大治町立 大治 中学校	主幹 教諭	伊藤 幸雄 いとう ゆきあ	52	男	2	文科省委嘱の「人権教育総合推進地域事業」の研究主任として事業を推進して発表した。また、主幹教諭として、学校と家庭・地域等との連携に、抜群の調整力・実行力を発揮した。謙虚さ、豊かなコミュニケーション能力、優れたリーダー性を持ち、地域からの信望が厚い。危機管理意識が高く、生徒指導にも尽力している。
52	東海市立 富木島 中学校	教諭	井村 明子 いむら あきこ	40	女	2	教師としての使命感をもち、たゆまぬ努力と研修を重ね、学習指導、生活指導をはじめ、幅広い分野で優れた指導力を発揮している。少年の主張作文の愛知県大会において、生徒を入賞に導いた。校外においても、バレーボール指導の第一人者として知多地区の指導者の力量向上に貢献し、その実績は高く評価されている。
53	大府市立 大府南 中学校	教諭	原口 和正 はらくち かずまさ	37	男	3	英語科の学習指導について研鑽を積んでおり、研修会の講師や知多地方教育計画案作成委員を務めている。また、バドミントン部の顧問として、7年連続で東海大会に導き、うち4回は全国大会への出場を果たしている。さらに、中小体連の県運動部員を務めて事業を推進するなど、多方面に貢献している。
54	南知多町立 日問賀 中学校	教諭	岩瀬 祐介 いわせ ゆうすけ	37	男	2	へき地学校特別配置教員として、離島の中学校に勤務し、その職務を自覚して責任を果たそうとする姿勢は、他の教職員の模範となり、同僚からの信望も厚い。また、中学3年の担任としても部活動顧問としても、情熱にあふれ、生徒一人一人の個性を大切にした指導を実践し、生徒・保護者・地域から全幅の信頼を得ている。
55	美浜町立 野間 中学校	教諭	森下 功一 もりした こういち	38	男	3	ハンドボールの指導者として、知多地方中学校体育大会で3連覇を含む優勝5回をはじめ、10年連続で入賞を果たした。また、英語科教員として、知多地方教育計画案作成委員やあいち授業塾での授業研究者などを務めた。生徒の意欲を引き出す優れた実践は知多地方の中核的存在であり、その姿は他の模範となっている。
56	岡崎市立 甲山 中学校	教諭	稲垣 里栄子 いながき りえこ	44	女	2	日常の学年や学校での教育活動は、労を惜しむことなく他の職員の先頭に立って指示や指導に努める。また、水泳部の指導では多くの子供たちの能力を引き出し、上位大会へ進めている。教科指導では、愛知県女子体育連盟から役員を依頼されるなど、体育授業の充実に貢献している。この姿により、同僚や保護者からの信頼が厚い。
57	岡崎市立 城北 中学校	教諭	伊藤 篤史 いとう あつし	43	男	2	社会科教員として積極的に研究実践を積み重ね、その成果を論文としてまとめるなど地道に活動している。中学校の生徒指導主事として問題を抱える生徒に寄り添った指導をするとともに、教師や保護者に適切な助言を与えることができる。地域ぐるみの生徒指導体制の中心として地域や関係機関との連携のため尽力している。
58	岡崎市立 矢作 中学校	教諭	中野 悟 なかの さとる	47	男	3	12年間に渡って特別支援学級の担任として、子ども一人一人を大切に教育を地道に実践するだけでなく、市特別支援教育部世話係代表として西三河や県の研究会で活躍した。また、中学校では、剣道部顧問として、指導するチームや生徒を県大会・東海大会出場に導くとともに、剣道の普及にも努め、生徒の健全育成に貢献した。
59	岡崎市立 矢作北 中学校	教諭	新美 聡 にいみ さとし	55	男	3	中学校教育の要となる学年主任、生徒指導主事、進路指導主事を歴任し、熱意をもち創意工夫を重ねながら生徒の健全育成に取り組んできた。学年主任として「夢のある生き方」の実践に尽力し、生徒・保護者の大きな信頼を得た。学習指導、生徒指導、部活動指導等あらゆる分野で率先垂範し、努力を続ける姿勢は他の模範である。
60	碧南市立 西端 中学校	教諭	杉浦 哲 すぎうら さとし	45	男	2	碧南市における理科教育のリーダー的存在である。平成18年度から7年間「まなびサポート科学コンクール」の選考委員を務めた。平成24年度から3年間、市教科指導員（理科）として、市内教員の授業力向上のために指導助言し、理科教育の推進に貢献した。碧南市教育論文において、入選5回、優秀賞1回を受賞した。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

No	学校名	職名	氏名 よみがな	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
61	豊田市立豊南中学校	養護教諭	さいとう てるよ 齊藤 照代	57	女	2	豊田市教育研究会養護部副主任、養護部小学校主任、愛知県養護教育研究会の庶務・副会長など、数々の役割を遂行し、市や県の養護教諭の力量向上のために取り組んできた。また、現任校で平成21年度から「早寝早起き朝ごはん」活動を毎年積み上げ、その成果をまとめて、平成26年度の文部科学大臣表彰受賞に貢献した。
62	豊田市立藤岡南中学校	教諭	おさか ひろき 尾坂 宏樹	48	男	2	算数・数学の教科領域等指導員として小中学校教員の指導を行ったり、ハンドボール部の顧問として地区大会で何年にもわたり上位入賞を果たすなど、その活躍は顕著である。また、防災教育の推進委員に委嘱され、実践を集約し情報提供をしたりするなど、豊田市の教育の推進に尽力し、教員からの信頼も厚い。
63	豊田市立小原中学校	教諭	すずき けんじ 鈴木 賢司	47	男	2	進路指導主事、校務主任、教務主任を歴任し、どの立場になっても学校全体のことを考えて前向きに職務を遂行することができる。そのため、生徒・職員からの信頼が絶大である。教科指導では、勤務校だけでなく市全体の指導力向上に尽力している。生徒一人一人を大切に、日々情熱を傾けている。
64	知立市立知立中学校	養護教諭	こんどう みゆき 近藤 みゆき	53	女	2	養護教諭として生徒一人一人を大切に健康相談活動を継続してきた。相談内容の問題を見極め、生徒への支援を関係者と共通理解を図りながら進め、生徒・保護者、教職員からの信頼が極めて高い。特に、平成22年度から知立市の主任養護教諭も務め、市内小中学校の養護教諭の力量向上を図る指導も積極的に行っている。
65	幸田町立幸田中学校	教諭	や の こういち 矢野 功一	43	男	2	研究委嘱校の授業実践の中心的存在として活動するとともに、県の研究会や全国の環境教育フェア等で、実践成果を何度も発表した。教員としての使命感と責任感を自覚し、常に子どもに寄り添う姿勢で、堅実に職務を遂行している。こうした教育実践の姿勢は他の職員の模範であり、子どもや保護者、同僚からの信頼は大変厚い。
66	豊橋市立豊岡中学校	養護教諭	すずき くみ 鈴木 久美	46	女	2	きめ細やかな保健指導や確かな健康管理など、養護教諭としての職務に的確に取り組み、生徒や保護者、教職員からの信頼は厚い。平成23、24年度、愛知県養護教育研究会の研究委員として調査研究を行い、平成26年度より、本市の養護指導員を務め、市全体の教職員の資質向上に尽力している。
67	豊橋市立東部中学校	教諭	たきょう のぶゆき 田京 延征	43	男	2	教師としての使命感・愛情にあふれ、その指導力は卓越しており、生徒や保護者、教職員からの信頼が厚い。また、平成22年度より市内中学校生徒指導研究部副部長、平成25年度より本市の生徒指導指導員として、生徒指導夏季研修会の講師をはじめ、全市的な視野で生徒指導の考え方、あり方を指導している。
68	豊川市立音羽中学校	教諭	やまうち としお 山内 敏男	46	男	1	社会科の歴史学習で、多面的多角的な見方、考え方を育成する授業を開発、実践し、平成22年度ベネッセ教員養成研究奨学生研究成果発表会で学長賞を受賞した。市の教科指導員として、学校訪問、主任会ならびに教育研究部会への指導助言等、市の社会科教育の向上に寄与した。市の教育論文募集においても、優秀な成績を収めた。
69	蒲郡市立形原中学校	養護教諭	やまだ たかこ 山田 孝子	55	女	2	責任感をもって仕事をこなし、子ども、教職員、保護者からの信頼も厚い。また、課題意識や向上心も高く、教育論文の執筆や研究推進活動にも意欲的に取り組む。さらに、養護教諭部会や蒲郡市学校保健会のとりのまとめ、若手養護教諭の指導など、その労を厭わない姿勢は、同僚から信頼を集めている。
70	田原市立田原中学校	教諭	とうげ たかよし 峠 尚良	46	男	1	卓越した授業理論と実践力で市の研究指定校等の研究主任を歴任し、本市の教育研究をリードした。地域教材の開発や子どもの思考を深める授業のあり方の研究で手腕を発揮し、その成果を研究発表会で市内外に伝えた。熱意あふれる教育への姿勢は、若手教員の育成にも大いに貢献するものである。

教職員表彰受賞者名簿

【中学校】

No	学校名	職名	よみがな 氏名	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
71	豊根村立 豊根 中学校	養護 教諭	いとう しずか 伊藤 静香	43	女	2	<p>新任以来、本郡の4校を歴任しているが、どの学校においても、養護教諭としての強い信念をもち、精力的な勤務ができています。歴任校の学校保健的課題を的確にとらえた研究を推進しており、論文の受賞歴も輝かしい。保護者や関係機関と連携して指導にあたっているため、校内や地域からの評価も高く、信頼も厚い。</p>



教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

No.	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
72	愛知県立旭丘高等学校	教諭	瀬尾 学 <small>せお まなぶ</small>	50	男	1	国語教育に関して愛知県教育委員会や愛知県総合教育センターの研究員を数多く務めた。また、国語教育研究会の全国大会において研究発表や研究授業を行うなど、愛知県における国語教育の中心的存在として活躍し、全県的にも高い評価を得ている。
73	愛知県立明和高等学校	教諭	谷津 理恵子 <small>たにづ りえこ</small>	53	女	1	学校の音楽科主任として、生徒の指導、音楽教育の推進に創意工夫ある教育活動を行ってきた。専門領域の音楽指導では、全日本学生音楽コンクール全国1位の生徒を育てる一方、数多くのコンクール審査員や講演会講師も務めるなど、本県音楽教育のレベル向上に大きく貢献した。
74	愛知県立昭和高等学校	教諭	名和 孝 <small>なわ たかし</small>	46	男	2	民間会社での勤務経験を生かした企画力、行動力、調整力に秀でた人物であり、学年主任、生徒会担当として優れた成果を上げている。また、卓越した語学力と教科指導力が高く評価されている。全県的な仕事を任せられ、十分責任を果たすことができる、極めて優秀な人材である。
75	愛知県立天白高等学校	教諭	神谷 豊行 <small>かみや とよゆき</small>	52	男	2	歴任校において、様々な省令主任を20年に及んで務め、各学校の運営を支え続けてきている。周囲からの厚い信頼を背景に、企画・調整能力を十分に発揮し、直面する学校経営上の諸課題の改善にリーダーとして尽力してきた。また、愛知県保健教育研究会の高等学校部会副会長などの役員としても活躍している。
76	愛知県立犬山高等学校	教諭	國江 稔 <small>くにえ みのる</small>	59	男	3	31年に渡る夜間定時制課程の勤めにおいて、生徒個々の能力や生活環境に配慮しながら、学習面や進路面を中心とするきめ細かな指導を実践してきた。また、運営委員29年間の経験や、中心的役割を担った研究会における実績など、定時制課程発展のために直向きに努力してきた足跡は大変尊く、他校の教員も含めて模範となる存在である。
77	愛知県立犬山南高等学校	教諭	今枝 淳 <small>いまえだ じゅん</small>	50	男	2	学校のイメージを変えるために、強い母校愛で毎朝校門に立ち、自分の後輩を指導するように、愛情のある指導で朝の挨拶、身だしなみ指導、遅刻指導を行った。その結果、生徒や職員の意識を変え、生徒、保護者、職員、管理職、地域住民から絶大の信頼感を得て、本校を改革し、全国から注目されるような、地域の評判が高い学校へと変貌させた立役者となった。
78	愛知県立小牧高等学校	教諭	小林 達司 <small>こばやし たつし</small>	50	男	2	総務主任として卓越した企画力、調整能力を有し、主管する業務の充実、発展に尽力し、教職員、PTA関係者から大きな信頼を得ている。総務主任の前に務めた生徒会主任としても、生徒が積極的に活動する生徒会活動や学校行事の運営に高い手腕を発揮した。また、教科においても自己研鑽に努め、優れた指導を実施している。
79	愛知県立一宮西高等学校	養護教諭	服部 恭子 <small>はっとり きょうこ</small>	52	女	2	本校養護教諭・保健主事として、教育相談体制の確立や不適応生徒の早期対応などに尽し成果を上げた。また、全県の教育相談や生徒指導、学校保健の分野で指導的役割を果たすとともに、総合教育センター研究指導主事、県養護教諭研究会会長などを歴任し、愛知の養護教諭のリーダーとして活躍し、厚い信頼を得ている。
80	愛知県立津島高等学校	教諭	柴山 幸雄 <small>しばやま ゆきお</small>	53	男	2	平成24年度～平成25年度にSPP事業の指定を受け、理科教育の改善充実を図った。また平成26年度には、愛知工業大学と高大連携事業の調印を行った。平成元年～平成2年、青年海外協力隊でトンガ王国に派遣され、物理・化学の授業を行うと共に、現地の教員に理科教育の方法を伝えシラバスを作成するなど、教科指導の充実に貢献した。
81	愛知県立津島北高等学校	教諭	平野 和枝 <small>ひらの かずえ</small>	49	女	2	長年にわたり、教育に対する信念と熱意をもち続け、教科指導や部活動に優れた力量を発揮している。学年主任としてリーダーシップを発揮し、ガイダンス機能やキャリア教育の充実を図り、進路実績を飛躍的に伸ばすなど、生徒や保護者からの信頼も厚く、若手教員の模範となっている。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

No.	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
82	愛知県立美和高等学校	教諭	さくらい とみあ 櫻井 富男	56	男	3	24年間ソフトボールの尾張地区役員を務め、指導者としても格別な実績を残した。また、校内においては、11年間にわたり総務主任として同窓会やPTA活動を円滑に進め、平成24年度実施した創立30周年記念行事を成功に導いた。教員集団及び生徒との人間関係の要として活躍し、本校の屋台骨を支えている。
83	愛知県立大府東高等学校	教諭	はらた ごう 原田 豪	43	男	2	県立南陽高校では、クリーンホームルームプロジェクトを立ち上げ環境整備を、センスアップタイムと銘打って全職員による身だしなみ指導を徹底した。県立大府東高校では、朝の読書を導入し、学校全体に落ちついた雰囲気をもたらした。このように、全職員が一丸となって生徒指導等に取り組む数々の企画を創出し、極めて困難な学校の状況の改善を果たした。
84	愛知県立阿久比高等学校	教諭	いわい れいこ 岩井 玲子	51	女	3	英語教育の指導法の改善に長年にわたり取り組み、ICT機器の利用やグループ学習など言語活動を充実させた授業を実践し、本県の英語教育研究会役員を歴任するなど英語教育のリーダー的存在として活躍している。また、英語スピーチコンテスト出場生徒を県大会上位に導くなど、本校国際コミュニケーションコースの発展に寄与している。
85	愛知県立加茂丘高等学校	教諭	すずき かずひろ 鈴木 和浩	43	男	3	生徒の多様性を見極め、目の前の生徒をやる気にさせる教科指導、生徒指導を行っている。数々の生徒指導研究会の役員を歴任。英語教育の指導法の改善に取り組み、授業実践を文部科学省指定事業「学力定着に課題を抱える学校の重点的・包括的支援に関する調査研究」において発表し、高い評価を得た。
86	愛知県立刈谷高等学校	教諭	ひらいわ たくや 平岩 拓也	51	男	2	地理歴史・公民科の指導において、優れた実践を展開している。平成25年度には「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト」学校賞受賞及び「税に関する高校生の作文」名古屋国税局長賞に尽力した。また部活動ではソフトテニス部顧問として、平成26年度県新人戦、平成27年度県総体へ、それぞれ団体出場を果すなど成果を上げている。
87	愛知県立刈谷東高等学校	実習助手	はやしだ よしの 林田 嘉乃	56	女	1	図書館で始まった折り紙部活動を生徒とともに発展させる中で、親身の教育相談を実践し、悩む生徒を強く支えた。折り紙作品の完成に自信を得て、成長するよう生徒を導いてきた。折り紙作品を各所に展示し、活動をアピールするとともに、その製作過程での生徒との交流等を図書館研究大会の講演等で披露した。さらに、その成果を独創的な図書館経営に活かした。
88	愛知県立安城東高等学校	教諭	まるやま ちかつ 丸山 千勝	49	男	2	教員としての高い見識を有し、学年主任として強い使命感と責任感に燃え、率先垂範して教育活動の改善に取り組んでいる。また、生物研究委員会専門委員や高等学校教育課程課題研究員として研究に努め、本県の理科教育の発展に貢献している。リーダーシップと創造力を発揮し、精力的に職務に励む姿勢は他の教職員の模範である。
89	愛知県立知立高等学校	教諭	すずき ひろかず 鈴木 啓和	50	男	3	進路指導主事として、将来を見通した鋭い洞察力を備え、計画を立て実行していく。また、日々自己研鑽に励みながら、若手教員の育成にも力を注ぎ、他の教員から絶大な信頼を得ている。さらに、平成24年度から平成26年まで3年間、文部科学省による研究開発学校の指定を受けた際に、中心的役割を果たし、将来における生き方、在り方を考えるキャリア教育の推進に尽力した。
90	愛知県立知立東高等学校	教諭	しのはら こういち 篠原 功一	44	男	2	長年、愛知県高等学校数学教育研究会、県立高等学校教育課程課題研究、教科指導の充実に関する研究会等で、数学の指導方法や評価方法の改善に取り組み、本県数学教育の充実に貢献するとともに、本校進路指導の要として補習や模試の効果的な運営に尽力し、他の教員の模範となっている。
91	愛知県立豊橋東高等学校	教諭	あさくら みちお 朝倉 通生	50	男	2	長年にわたり、教科教育において、県の研究組織の一員として先進的な研究を行い、広くその成果の還元、普及に努めた。校内においては学年主任、進路指導主事として生徒の実態の的確な把握に努め、効果的な指導の研究・実践を行い、顕著な成果を収めた。

教職員表彰受賞者名簿

【高等学校】

No.	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
92	愛知県立豊川工業高等学校	教諭	あらき たけのり 荒木 武徳	50	男	2	学校運営の中核として各種の主任を務め、情熱と使命感を持ってその職責を果たし、成果を収めてきた。高いカウンセリング能力を有し、講師や研究発表等により地域の教育相談活動の充実発展に尽力した。また、地元住民や近隣中学校と連携した交通安全立哨活動、自転車運転免許制度への取組は、地域から高い評価を得た。
93	愛知県立新城高等学校	教諭	こじま てつや 小島 徹也	58	男	2	長年にわたり、常に強い信念と熱意をもって、本県理科教育に関係する研究委員を歴任し、地道な調査研究に取り組み、理科教育充実に貢献し高い評価を得た。また、現任校においては、学校運営の要となる教務主任を務め、学習活動の工夫改善と充実に積極的に取り組み、生徒の学力向上を図り、大きな成果を上げ、教職員からの信頼も厚い。
94	豊橋市立豊橋高等学校	教諭	とりい のぶひと 鳥居 伸仁	49	男	3	本校(昼間定時制)にて卓球部顧問として卓越した指導力を発揮し、全国高校定通体育大会9回出場や同団体優勝等数々の輝かしい成果を収め、生徒に達成感を与え自己肯定感の育成に大いに貢献した。また長年に渡り学年主任として、様々な課題を抱える生徒をよく理解し温かく自立を促す姿は生徒・保護者からも厚い信頼を得ており、他の模範である。



教職員表彰受賞者名簿

【特別支援学校】

No.	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
95	愛知県立 みあい 特別支援学校	教諭	なかにし たかひろ 中西 貴洋	42	男	1	情報ネットワーク構築から機器活用に至るまで、高度な技術をもっており、県内外で教育実践を公表している。ICT研究会やセミナーでの講師経験も豊富で、特別支援教育でのICT普及に大きな功績があった。特に様々な障害特性に応じた合理的配慮としての機器活用の普及に努めている。
96	愛知県立 春日台 特別支援学校	教諭	しばやま きよたか 柴山 清隆	52	男	3	特別支援教育の動向に対する確かな視点を持ち、長きにわたり教育実践をとおして本校のみならず本県特別支援教育の充実・発展に寄与した。また学校評価実務者代表として地域・保護者と連携し学校評価を推進している。その調整力と推進力、責任感他は他の模範であり、周囲からの信頼も厚い。
97	愛知県立 佐織 特別支援学校	教諭	いまえだ とおる 今枝 徹	46	男	2	保健主事として、教員の医療的ケアや食物アレルギー対応について、校内体制を見直し、法に基づいた職員の動きを明確にした。また、教務主任として、学校分割に伴う教育課程の見直しを進め、分割後の学校運営が混乱なく移行することに努めた。こうした姿勢が多く職員から厚い信頼を得ることにつながっている。
98	愛知県立 三好 特別支援学校	教諭	たなか みゆき 田中 美幸	49	女	2	知的障害教育の「自立活動」について長きに渡り持続的に研究や実践を積み重ね、県内にその取組を発信してきた。総合教育センターの研究協力委員として自立活動の充実に関する研究に尽力し、本県の特別支援教育に多大なる貢献をした。常に前向きな姿勢は、他の教職員の模範となっており、教職員のみならず保護者からの信頼も厚い。
99	愛知県立 春日井高等 特別支援学校	教諭	のうだ やすお 能田 康雄	46	男	2	教務主任として使命感をもって献身的に、生徒の学習指導や生活指導等全般にわたって適切に支援し、正しい生活習慣の確立と卒業後の社会自立の育成に寄与した。また、学校内外の情報収集に努め、的確な判断と正確な職務遂行により、他の職員からの信頼も厚い。障害児教育に対する深い理解や高い指導力、情熱ある姿勢は、他の職員の範となり、若手教員の育成に大きな影響を与えている。
100	愛知県立 港 特別支援学校	教諭	はなき もとし 花木 元司	57	男	3	自立活動部主任、研修部主任等を歴任し、平成25年度から教育支援部主任として、特別支援学校のセンター的機能を果たすべく、巡回指導、コーディネータースキルアップ研修、地区の早期教育相談、教育相談等を担当し、本校後身の育成のみならず、地域の小中学校、高等学校の教員も支援している。
101	瀬戸市立 瀬戸 特別支援学校	教諭	いだ ゆかり	50	女	1	平成22年度の開校から中・高等部の教務主任として教育課程の基礎を築いた。また、小学校と中学校に併設された特別支援学校という特色を最大限に生かし、創意工夫のある教育活動を計画・実践してきた。保護者をはじめ、教職員、地域から高い評価を得ている。若手教員の育成にも親身に努めている。

教職員表彰受賞者名簿

【事務職員】

No.	学校名	職名	氏名	年齢	性別	表彰項目	推薦理由
102	岩倉市立 岩倉 中学校	主査	ひが かずや 比嘉 一也	48	男	2	優れた事務能力を有しており、ICT活用による合理化や効率化を図りながら事務機能を強化し、責任をもって職務に取り組んでいる。HPによる情報発信などにより、学校経営に積極的に参画するとともに、広く保護者や地域住民とも接している。さらに、丹葉地区の中堅リーダーとして、事務の共同実施や若手事務職員育成の世話役を務めるなど、学校事務職員の指導育成に努めている。
103	豊田市立 末野原 中学校	主査	たかた まさゆき 高田 雅之	46	男	2	誠実で温かな性格で、さまざまな人と円滑にコミュニケーションができる能力をもっている。また、学校運営をスムーズに行うための事務処理能力は非常に高く、的確かつ確実である。さらに、事務の指針となる「事務の手引き」の作成や、愛知県内の学校事務支援の在り方について研究を重ね、現在は豊田市の共同実施の中心人物である。
104	愛知県立 瀬戸窯業 高等学校	主査	いながき まこと 稲垣 誠	47	男	2	本人は、温厚、篤実で、責任感、使命感が大変強く、学校事務の業務をひたむきかつ確実にこなしている。また、事務の業務改善に向けて、「給与からの法定外控除の徴収事務」システムの作成や、「報償費の支払のための計算シート」の作成等にたずさわって、県内の学校事務業務の効率化に大きく寄与している。